

防草シート ドゥーン 施工要領書

対象品番

FT-200G・FT-260G

1

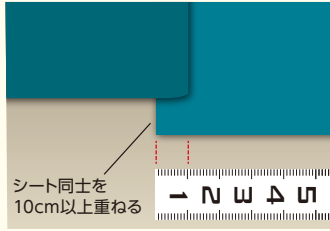
草刈り・整地



- 雑草を根元から刈り取ります。
- 石などの突起物を取り除いて下さい。
- 平らに整地し、地面が柔らかい場合は転圧を行ってください。

2

シートの敷設 シートの重ね



- シート同士を10cm以上重ねてください。
- ピン打設目印として50cm間隔に墨打ちをしてください。
- 風で捲れたりしないために、土壌などで適宜固定を行いながら敷設してください。

3

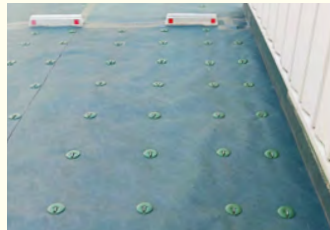
アンカーピン 固定



コの字ピン

Φ4 × 35 × 200 + 接着テープVF450(カット)

- 50cm間隔の墨打ちを目安にピン固定を行ってください。
- ピン固定時はJYワッシャーまたは接着テープVF450(カット)を使用してください。



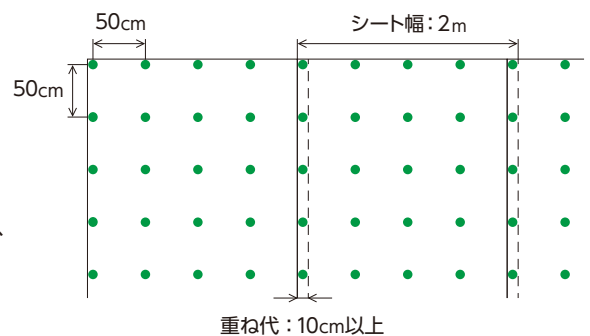
L型ピン

Φ9 × 200 + JYワッシャー

- 50cm間隔の墨打ちを目安にピン固定を行ってください。
- ピン固定時はJYワッシャーを使用してください。

アンカーピン打設 (推奨例)

- 地盤に応じてピンのサイズは選んでください。
- 50cmピッチでの打設間隔を標準とします。
- 法面や風の強い場所等、シートがズレたりはがれやすい場所は、必要に応じて打設間隔を短くしてください。



4

シートの重ね部 処理

接着シーリング 使用例



- ピン固定を行った50cmの間を接着シーリングで接着してください。

注1 接着シーリングは速乾性ではないためピン打ち等でシート同士のズレなど負荷がかからない最終工程で実施することをお薦めします。

注2 接着シーリングはφ5～6mm、1列塗布として約10m/本を目安としてください。

接着テープ VF450 使用例



- 重ね部の固定は接着テープVF450で貼り付けてローラーで圧着してください。

注1 重ね部からの雑草繁茂防止と風対策のために隙間なく貼り付けてください。

注2 貼り付けは、ピン打設等でシート同士のズレなど負荷がかからない最終工程で実施することをお薦めします。